



北海道立正学園
旭川実業高等学校
広報部
TEL(0166)51-1246
旭川実業高校HP

実用英語技能検定 本校初！準1級合格

工藤圭太さん(普3・北星中)
が実用英語技能検定準1級に合格しました。工藤さんは「高校生のうちに英検準1級に合格することができて、とても嬉しく思っています。英検対策の勉強は大学受験に通ずる所があると思ひ勉強してきたので、良い結果が出てほっとしています。合格したことで英語に対する自信もついたので、これを糧にして今後の受験勉強もより一層頑張っていきたいと思ひます。」と喜びつつ、今後に向けてさらなる努力を誓いました。

また英検準1級合格の秘訣については「1次試験では単語とリスニングが重要だと思ったので、毎日単語帳で単語を覚えることと、過去のリスニング問題や洋楽を聞いて耳を英語に慣らしていました。2次試験は、上戸先生や荻原先生に手伝っていただきながら、例文を声に出して読み、使えそうな構文を暗記していました。1次・2次試験に共通して、過去問を何度も繰り返し解くことが大切だと思ひます。」と話してくれました。

高校3年生の段階で英検準1級

国家公務員試験に合格

三浦陸翔さん(機3・旭川中)
が国家公務員試験に合格、国土交通省北海道開発局に内定しました。15年ぶり、16人目の快挙です。三浦さんは「これまでの努力が実り、無事合格することができて本当に良かったです。進路実現のためには、早めに進路を決め余裕を持って勉強を始めることが大切だと思



います。後輩の皆さんも頑張ってください。」と合格の知らせに安堵の笑みを浮かべながら、後輩に向けてエールを送りました。

「税の作文」 署長賞受賞



生徒の学びの模範になりました。



佐藤まりあさん(商3・鷹栖中)が「高校生の税の作文」で署長賞を受賞しました。佐藤さんは「作文を書くことを通して、税金について考えることができました。と私たちの身近な税金を考える大切さを実感したようでした。」

女子バレー部 3年ぶりに全国へ

11月13日(水)～16日(土)に北海道立総合体育センターにて行われた第72回全日本バレーボール高等学校選手権大会北海道代表決定戦において、本校女子バレーボール部が出場し準優勝に輝きました。この結果により、1月5日(日)～12日(日)に東京都武蔵野の森総合スポーツプラザで行われるジャパネット杯春の高校バレー(春高バレー)への出場が決まりました。全国大会への出場は3年ぶり、29回目となります。

キャプテンの**花本朋伽さん(普3・神楽中)**にお話を伺いました。「全国を決めることができたことに、まずは一安心です。ただ、今はようやく全国へのスタートラインに立ったにすぎません。これからの練習はさらに気を引き締めて



取り組みなければならないと感じています。全道の決勝では高さのある相手に対して、自分たちの通る部分、しない部分が明確になり、課題として見えてきたものがたくさんありました。全国までいきつちりと修正していきたいと思ひます。また、応援して下さい皆さんの声が、辛い場面を支えになりました。全国では応援して下さい皆さんと一緒に戦う、という気持ちで試合に臨みたいと思ひます。引き続き応援をよろしくお願ひいたします！」

図書館一般開放事業 Naokiimoto 作品展

12月17日(火)～26日(木)まで、フォトグラファー、Naokiimotoこと秋元直浩さんによる「星たちの世界」展が図書館にて開催されます。秋元さんは平成3年度電気科の卒業生です。期間中、平日は10:00～17:00、土日は10:00～16:00まで開館しています。お気軽にお越しください。



修学旅行

10月25日(金)から国内A班が、27日(日)から国内B班と韓国班が4泊5日の修学旅行に行きました。国内班は先日フランススコ教皇が訪問した広島市の平和記念公園や、京都、大阪を回りました。池田もさん(普2・六合中)は、「京都での自主研修などを通して、周りと協力することの大切さを実感しました。友達との思い出がたくさんできた旅行でした。」と楽しかった5日間の思い出を振り返りました。



韓国班は姉妹校である慶福ビジネス高校との交流やソウルでの自主研修などを通して国際交流を深めました。韓国を訪れた長岡和菓子さん(普2・附属旭川中)は「日韓関係が緊張している中で、韓国の高校生と国を超えた交流ができたことが嬉しかったです。韓国の方は皆優しく、ガイドの方による韓国の歴史や文化についての解説も大変勉強になりました。絶対にもう一度韓国へ行きます！」と他国の文化を学んだ喜びを語ってくれました。

12月の目標

天候に左右されないよう時間に余裕を持って早めに行動しよう
※今年一年を振り返り、来年に向けて
風紀委員会